



あけましておめでとうございます

年明け最初のテーマは「**神社**」です。

お正月に、初詣に出かけた人もいるかもしれませんね。

今回は、私たちの身近にいる日本の神様と神社の本を集めてみました。



全3巻

1 神社のえほん

羽尻 利門：作
あすなる書房

背ラベル：175

神社って何？



神社ってどんな場所？
巫女さんって、どんなお仕事を
しているの？ など、神社の仕組み
や日本の伝統文化を分かりやすく
紹介してくれます。

2 日本の神さま絵図鑑

松尾 恒一：監修
ミネルヴァ書房

背ラベル：175

日本の神様って？



日本の神様は、私たちの生活の
近くにいる存在です。
住んでいる場所や性格も様々。
どんな神様がいるのかが分かる
シリーズ本です。

3 古事記

10歳までに読みたい日本の名作②

那須田 淳：文 よん：絵
加藤 康子：監修 学研プラス

背ラベル：913/7

神様大活躍！



教科書にのっている「いなばの白
うさぎ」は、古事記に登場する
お話です。古事記では、たくさんの
神様たちの活躍を描いています。
神話の世界をのぞいてみましょう。

4 つくもがみ

神は神でも？



京極 夏彦：作 城芽 ハヤト：絵
東 雅夫：編 岩崎書店

背ラベル：E/7

長い年月を経た道具には、魂が
宿るそうです。
そんな道具たちを粗末にあつかう
と、妖怪になって化けて出る！？

5 小学生博士の 神社図鑑

佐々木 秀斗：著
桜の花出版

背ラベル：175

好きを調べる！



小学生の研究が、本になりました！
新型コロナウイルスによる長期休校中
にまとめあげたのだとか。
自由研究の参考にもなりそうな「興味
関心」や「好き」の想いが伝わって
くる1冊です。

6 小梅の七つの お祝いに

愛川 美也：著
講談社

背ラベル：913/7

神社を舞台に
した物語



主人公の小梅がいつも遊んでいる
神社に行くと、なぜか黒い牛が
いました。気になって後について
いくと異世界に迷い込んでしまって！？
七五三をモチーフにした摩訶不思議な
世界を舞台に成長していく少女の物語。

気なる本はありましたか？

みなさんにとって、2024年が素晴らしい年です
ありますように！
今年もどうぞよろしくお祈りします。



巡回予定日は、
支援員が、お知らせします。